

第3次北杜市立病院改革プラン（素案）に対するパブリックコメント実施結果

実施期間 平成29年1月10日（火）～平成29年2月10日（金）

意見提出数 2件

※ 改革プランでは、以下の4つの視点による計画を策定するため、その趣旨に合わない意見は、今後の経営または行動計画策定のための参考とする。

1. 地域医療構想を踏まえた役割の明確化
2. 経営の効率化
3. 再編・ネットワーク化
4. 経営形態の見直し

No	意見	市の考え方
1	<p>本プランでは、市立病院は2病院のみとなっており、白州診療所や辺見診療所がプランの視野に入っていないのはなぜでしょうか？</p> <p>また、北杜市の医療を考える際、民間の診療所の状況や、協同、役割分担、ネットワークなどを考慮する必要があると考えられます。そのあたりの分析・考察を入れたほうがよいと思います。</p>	<p>本改革プランは、国が示す「新公立病院ガイドライン」に基づいて策定しており、当該ガイドラインでは、病院事業を設置する地方公共団体に対して、公立病院改革プランを策定することと要請されていることから、本市で設置する塩川病院・甲陽病院の市立2病院の改革プランとなっています。なお、37ページの「7. おわりに」を追加し、地域医療の充実に努めるとともに、現在策定の北杜市総合計画において示させていただきます。</p>
2	<p>7～9ページの現状と課題の部分で、各病院の診察圏の概況・今後の需要が書かれていますが、逆に、地域の需要に対して病院数や規模がふさわしいかどうかの分析が必要です。</p>	<p>No.1 のとおり、市立2病院が改革に取り組むための課題であることから、市立2病院の外部環境・内部環境を分析し、策定したものが本改革プランとなっています。</p>
3	<p>9ページで、外来・入院それぞれにおいて、今後患者数が増加すると予想される診療科が書かれていますが、この根拠となるデータは？</p>	<p>平成28年9月13日開催の第2回北杜市立病院改革プラン策定委員会の会議資料21ページから24ページ「医療需要予測」において提示しています。</p>

4	<p>21 ページ以降の改革プランにおいて、「役割の明確化」の部分に役割と改革プランが書かれていますので、「2. 地域医療構想を踏まえた市立病院の役割と改革プラン」というタイトルに変え、「果たすべき役割」の部分と、「役割を果たすための具体的なプラン」の部分を明確に表記してください。また、市立病院に求められる役割を知るためには、統計的数値の分析にとどまらず、市民アンケートや現場職員への聞き込みなどにより、どのようなニーズがあるのか、市立病院を利用する理由、利用しない理由などを調査・分析する必要があります。それ無くして、改革プランの策定は不可能。机上の空論となってしまう可能性があります。</p>	<p>「2. 地域医療構想を踏まえた役割の明確化」の見出しについては、「2. 地域医療構想を踏まえた役割と改革プラン」としました。</p> <p>本改革プランで明記すべき役割は、「新公立病院ガイドライン」に基づいて、地域医療構想との整合性を踏まえたものとなりました。なお、改革プラン策定委員には市民を代表する者も含まれており、市で策定する総合計画や福祉計画等、ニーズの把握を行った計画との整合を図り、市民の意見を反映したものとなっています。</p>
5	<p>国の定めた「地域医療構想」が北杜市にも当てはまるとは限りません。アンケートなどにより地域のニーズを調査し、地域に合ったプランの策定を望みます。</p>	<p>県が策定した「山梨県地域医療構想」は本県の人口、医療資源、訪問診療患者等の現状・将来推計から、2025年の医療需要及び必要病床数を算出し、地域の医療提供体制の目指すべき姿を明らかにするものとなっています。「新公立病院ガイドライン」に基づき、市立2病院が策定する改革プランは地域医療構想との整合性を踏まえたものとなりました。</p>
6	<p>21～22 ページ「市立2病院の役割」の部分が非常に重要な部分になると考えていますが、具体的に何をするのか、これまでとどう違うことをするのが分かりません。29～31 ページの「(経営の効率化のための) 具体的な取組み」にある「送迎の充実」や「組織の見直し」といった具体的なプランを、同じように項目ごとの表にすると見やすいです。もし具体化されていないのであれば「検討委員会を作って○年までに具体的プランを策定する」など、具体的な動きをイメージできる表現にしてください。</p>	<p>21～22 ページ「市立2病院の役割」は、地域医療構想を踏まえた役割として、市立2病院が取り組むべき大きな方向性を示すものであり、具体的取り組みについては、Ⅲ-3-(3) 及びⅢ-6に記載の、行動計画を市立2病院において策定し、改革プランの実現を目指します。</p>

7	<p>23 ページの「包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割」についても、具体的なプランは「関係機関との連携」のみとなっていて、内容が薄すぎるのではと感じます。もう少し現場スタッフの意見を元に、具体的なプランを検討して頂きたい。</p>	<p>Ⅲ-2-(2)において、地域包括ケアシステム構築に向けて病院の役割について明記しました。</p>
8	<p>27 ページの「医療機能等指標に係る数値目標」の外来患者数が、塩川病院は H32 まで横ばい、甲陽病院は H32 まで増加しています。8 ページの外来患者推計では減少すると予測されていることに相反していますが、この目標の根拠は？減少が見込まれるならば、減少する予測の元に採算が取れる経営規模を考えなければなりません。根拠の無い目標値の元にプランを立てても、赤字になる危険性が増すことが予想されます。外来患者数を増やすことが目標ならば、具体的な個々のプランにより何人患者が増えるかを推計し、その積み上げで全体数が算出されると思われませんが、積み上げをしているのでしょうか？</p>	<p>8 ページの北杜市将来外来患者推計は、2040 年までの推計であり、本改革プランの計画期間 平成 32 年度までは、全体では減少となっているが、65 歳～75 歳はほぼ横ばい、75 歳以上は増加傾向が予想されています。また、平成 28 年 9 月 13 日開催の第 2 回北杜市立病院改革プラン策定委員会の会議資料 114 ページ「甲陽病院の外来患者数の状況」から推計し目標数値を設定しました。</p>
9	<p>27 ページに「住民の理解」とありますが、何のための「住民の理解」なのかが分かりません。「住民の理解」が必要な理由を「2. 地域医療構想を・・・」の後に明記してください。</p>	<p>市立 2 病院が担う医療機能を見直す場合には、市民の理解が不可欠であることから「住民の理解」を明記しています。</p>
10	<p>恐らく「住民の理解」の項目では、市の事業としての市立病院の経営について市民に情報を公開する意味と、利用促進を目的とした広報の意味の二つかと思えます。上記二つの意味を分けて考え、広報の方は、利用促進のための具体策のひとつとして考えてはいかがでしょうか。</p>	<p>No.9 の考え方のとおりです。</p>

11	<p>利用促進を図るための具体策として、アンケート等によるニーズ調査を元に、診療時間の見直しや診療科の見直し、送迎の充実、処方薬の充実、待ち時間の短縮など利用者サイドに立ったプランを考えていただきたい。また、例えば優秀な人材の確保・育成のための職場体験や、医師・看護師確保のための住宅・生活支援、広報や地域誌へのコラム掲載、イベント開催と折り込みチラシ、病院スタッフによる医療講座など、市の横のつながりを活用した柔軟なプランを検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>いただいたご意見は、Ⅲ-6にある行動計画策定のための参考とさせていただきます。</p>
12	<p>29～31 ページの「経営の効率化のための具体的な取組み」の表の中には、直接的に経営の効率化にならないものも含まれていませんか？利用促進のための具体策と混ざってしまっているように思われました。</p>	<p>29～31 ページの「経営の効率化のための具体的な取組み」には、すぐに効果が期待できるものや、意識改革につながるものなどがあり、それらが一体となって、本改革プランの推進に繋がると捉えております。</p>
13	<p>35 ページの甲陽病院の【資本的収支】収入の6「国県補助金」の欄で、「H28 年度決算見込み」と「H32 年度予算」が空欄になっていますが、補助金が出ない年があるということでしょうか？（塩川病院の方は毎年金額が入っていますが・・・）</p>	<p>国県補助金は、施設整備など補助事業として採択される事業を行った場合に交付されるものであり、毎年度収入として計上できるものではありません。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代の一人として、市内の病院で出産できないことを非常に残念に思っています。ぜひ、両病院に産婦人科の開設をお願いします。</li> <li>・常勤医師が少なく、当番医によって診断や治療方針がちぐはぐなケースがあり、患者の信頼を損ねています。できるかぎり優秀な常勤医師の確保に努めていただきたい。そのための具体策を盛り込んでください。</li> </ul>	<p>いただいた具体的ご意見は、今後の病院環境改善・運営等における参考とさせていただきます。</p> <p>上記に同じ</p>

15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合病院にありがちな、待ち時間の長さや診療時間帯の短さも利用を妨げている一因かと思います。予約システムや一時外出、曜日によって診療時間帯を変えるなど、利用する側の利便性を向上させる必要があります。</li> <li>・総合病院ならではの診療科を横断した対応や、どこの診療科を受診すればよいかわからない患者への相談窓口の設置をご検討ください。</li> <li>・子育て世代が田舎に移住する際のネックのひとつが医療体制の不安かと思います。医療機関の数は少ないけれど、地域の健康情報に詳しく、頼れる病院の存在をアピールする必要があります。市の広報などを使って、病院の良いところ、新しい取組み、スタッフのコラムなど、積極的に情報提供してほしいと思います。</li> <li>・民間の診療所や福祉団体等と連携した地域医療ネットワークの中心的存在として、地域医療・福祉情報を収集し、来院者に限らず、HP や広報などにより市民へ情報提供する役割を担って欲しい。</li> <li>・医師の少ない地域では、病気になりにくい体づくりがより重要になると考えられます。病気になってからの治療だけでなく、予防医学、生活習慣指導などができる医師を確保・育成するとともに、体力づくりや食習慣等についての市民講座で講師を務めるといった取組みも提案します。日頃から市民とともにある、信頼できるスタッフ、施設のイメージも強化されると期待できます。</li> </ul>	<p>いただいた具体的ご意見は、今後の病院環境改善・運営等における参考とさせていただきます。</p> <p>上記に同じ。</p> <p>上記に同じ。</p> <p>上記に同じ。</p> <p>上記に同じ。</p>
----	--	--

<p>16</p>	<p>トイレに行くといつも思う（考える）ことがあります。誰しものが話すことが嫌なことだと思えます。しかしこんな小さなことですが非常に大切なことだと思料いたします。</p> <p>便所に入って手荷物をどこへ置こうか迷います。こんな時トイレの中に簡単な洋服掛け、簡単な棚のような置き場があったらどんなに助かることかといつも考えます。</p> <p>お金が入った（バック・カバン・洋服等）を外に置いて用事をたして出たところ無くなっていたと盗難防止の上からも取り付けて市民・また公共施設を訪れる人々の利便を考え実現できますよう提案致します。</p> <p>特に高齢者・身体に異常がある障害者にたいしては非常に助かることと思います。</p>	<p>いただいた具体的ご意見は、今後の病院環境改善における参考とさせていただきます。</p>
-----------	---	--